

チーバくんと学ぶ
飲んで安心! 水道局の
「水質検査」大公開



千葉県水道局の水道水は、厳しい検査をしているって聞いたよ。どんな検査をしているのかな。

水道局では、みんなに届ける水道水は、安全なのはもちろん、より良質でおいしい水道水であることが大事だと考えているんだ。どうやって検査をしているのかのぞいてみよう!

どこの水を検査しているの?

水源、浄水場、給水栓、それぞれの地点に合わせて、必要とされる項目の検査をしているよ。



水源である河川や湖沼水



浄水場で取水する水、浄水場から送る水(浄水)



給水区域の各地点の給水栓(蛇口)

検査項目はどのくらいあるのかな。

検査の項目は約200項目! 国の基準より厳しい独自の目標を定めて、みんなに安心して飲んでもらえる水道水をお届けしているよ。その中の主な項目をみてみよう。

定期的な検査項目

それぞれの項目ごとに検査回数、基準値などが設定されています。

性状に関する検査項目

(快適な水のための指標)

健康に関する検査項目

水道法で義務づけられている /

水質基準項目

51
項目

総トリハロメタン
消毒剤の塩素と有機物が反応して生成する物質です。

大腸菌・一般細菌
病原生物に汚染されていないことを確認します。

ホウ素・ヒ素・鉛
火山や鉱山などに由来する金属類です。

こんなにたくさん検査しているんだね!? 安心して飲める水をつくるには色々な可能性を考えて多くの項目を調べ必要があるんだね。



残留塩素
水道水中の塩素の濃度で、消毒効果の指標です。塩素が少なすぎると消毒効果がなくなりますが、多いと味やにおいを損ねてしまいます。

水質管理目標
設定項目

136
項目

(農薬類112項目含む)

農薬類112項目
水田・畑などで使用している除草剤・殺菌剤などの農薬類を散布時期(5~8月)に測定しています。

季節や天候、周囲の状況によって水源の状態は日々変わるんだ。それに応じて浄水場での対応も変える必要があるから、水源の状態を把握しておくことも重要なんだね。



放射性セシウム134・137
及び放射性ヨウ素131

平成23年の東京電力福島第一原子力発電所の事故以降、安全のため測定しています。平成23年4月16日以降検出されていません。

クリプトスポリジウム・ジアルジア

ウシやブタなどに寄生している、水系感染症の原因となる病原生物です。感染すると下痢や腹痛などの症状がみられます。

その他項目

25
項目

BOD・COD

水源の監視に使用しているよごれの指標です。環境基準などにも使用されており、数値が高いほど水が汚れています。

植物プランクトン

水源に生息するプランクトンを検査しています。上で紹介したにおいを発するものや、ろ過池を詰まらせ浄水処理に影響を及ぼすものなど、様々な種類がいます。

毎日の検査項目

定期的な検査項目とは別に、法律に基づき水道水の「消毒の残留効果、色、濁り」の3項目について自動監視装置を使い常時監視を行っています。

より詳しい内容については水道局HP「水質基準について」をご覧ください



千葉県水道局 水質基準 | 検索

水道GLPの認定を取得しています

水道局では水質基準項目すべてについて、水質検査の品質管理とその技術力を保証する(公社)日本水道協会の水質検査優良試験所規範(水道GLP)の認定を取得しています。



水道水って、何気なく飲んでいたけど、実はとっても厳しい検査をクリアしているんだね。

そうなんだ。水道水はとっても安全! みんな、ぜひ安心して水道水をのんでね。



おいしいお水でカンパ〜イ!